

5 - 1 事業計画書

1	開発行為の目的							
2	事業または施設の名称							
3	申請者	申請者名	担当者氏名	TEL				
	設計者	設計社名	担当者氏名	FAX	TEL	FAX		
4	用地選理由							
5	事業計画	(1) 全体計画						
		(2) 期別計画						
6	用地の現況及び用途別面積 単位(ha) 残置森林の内若齢林面積 (D)ha	現況	開発しようとする森林	その他の土地			計	
		用途別						
		造成森林					(A)	
		小計						
		残置森林	(B)					
		計	(C)					
7	森林率等	残置森林率	$\frac{(B)-(D)}{(C)} \times 100 =$		%	森林率	$\frac{(A)+(B)}{(C)} \times 100 =$	%
8	所有別面積	自己所有	賃貸借	使用同意			計	
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	
9	許可面積	既許可	今回許可	累計	増減	以降申請予定	計	
		ha	ha	ha	拡大 ha 縮小 ha	ha	ha	

10 工事期間					
11 開発行為をしようとする森林の現況	地 況	地 質		降 水 量 (降雪量)	
		土 壤		湧 水 の 有 無	
		傾 斜		標 高	
	林 況	樹 種		生 育 状 況	
		混交歩合		疎 密 度	
		林 齢			
	森 林 の 荒 廃 状 況				
	文 化 財 及 び 重 要 な 動 植 物				
12 当該森林の周辺地域における住宅、農地、公園、鉄道、道路、河川、その他の施設の状況					
13 保 全 計 画		<p>(1) 保全計画の概要 災害の防止計画の概要</p> <p>水害の防止計画の概要</p> <p>水の確保計画の概要</p> <p>環境の保全計画の概要</p>			
		<p>(2) 土工関係</p> <p>土 量</p> <p>総切取土量 m³ 総盛土量 m³ 残土量 m³</p> <p>法面の状況</p> <p>切取法勾配 1 : 切取最大直高 m ()</p> <p>盛土法勾配 1 : 盛土最大直高 m ()</p>			

	(3) 残土の処理方法
	(4) 防災施設の内容 (別紙 防災施設一覧表のとおり)
	(5) 緑地計画
	(6) 残置森林等維持管理計画 権利の取得状況 維持管理計画
14 一時的利用後の跡地復旧計画	
15 周辺地域の森林施業への影響及びそれに対する配慮	
16 保安計画	

17 資金の調達方法 (今回申請分)	資金の総額		調 達 方 法		
			種類及び名称	金 額	備 考
		千円		千円	
(例)			自己資金		
用地費			補助金		
工事費			借入金		
工事費内訳					
整地費					
道路費					
排水施設費					
給水施設費					
公園施設費					
付帯工事費					
事務費					
借入金利息					
計					
18 過去5ヶ年の開発行為 における実績	事業名	場 所	面 積	許認可番号 年月日	備 考

注意事項

- 1 補助金の場合は、交付決定通知書を添付すること。

5 - 2 面積一覧表

(1) 用地面積内訳表

土地の所在場所				事業区域							権利の取得状況						
				開発行為をしようとする森林				その他の土地(左記以外)		合計 (a)+(b)+(c)	土地所有者氏名	同意	登記簿上の権利			備考	
市町村	大字	字	地番	開発行為に係る森林		残置する森林		全体(c)	今回				土地所有者氏名	同意	土地所有者氏名		その他の権利
				全体(a)	今回	(b)	内若齢林			土地所有者氏名	同意						
合計												人	人	人		人	人

注意事項

- 1 上段：変更の場合に、変更前を記載する。下段：今回申請面積（累計）を記載する。
- 2 地目は土地登記簿の地目を記載する。
- 3 申請者が所有権等を取得していない場合は、使用同意の有無を明らかにし、それを証する書類を添付すること。
- 4 その他の権利の欄には、地上権、地役権、賃借権、抵当権、先取特権等について記載する。
- 5 合計欄の人数は、実人数で記載する。

(2) 利用目的別面積一覧表

項 目	利 用 目 的 別 面 積 一 覧 表					
	開発行為に係る森林（5条森林）		その他の土地（左記以外）		合 計	
開 発 用 途 別	全 体	今 回	全 体	今 回	全 体	今 回
緑 地						
造 成 森 林						
計						
残 置 森 林			/			
内 若 齢 林						
合 計						

注意事項

- 1 上段：変更の場合に、変更前を記載する。下段：今回申請面積（累計）を記載する。
- 2 今回欄において、（ ）に最終利用目的のうち、今回暫定及び仮施設設面積を記入する。

5 - 3 防災施設一覧表

区 分	防災施設の名称	数 量	単 位	内訳及び規格等	備 考

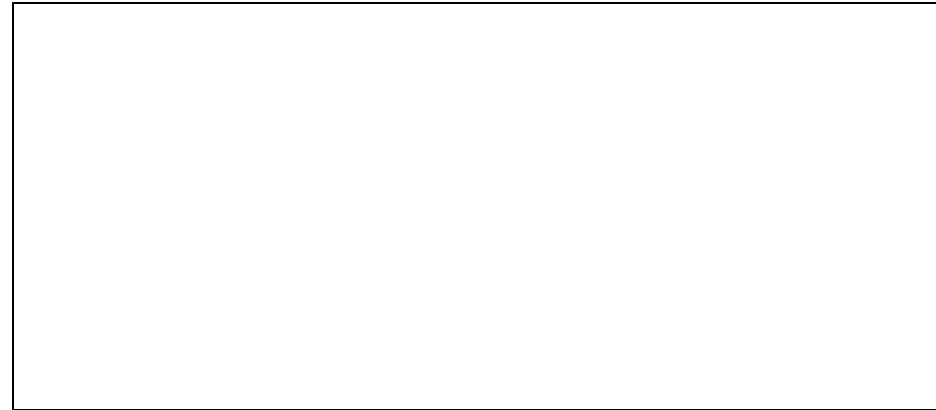
注意事項

1 区分欄は、開発行為完了後の恒久施設の場合は「恒久」と、工事中の暫定的な施設の場合は「暫定」と、それぞれ区分して記載すること。

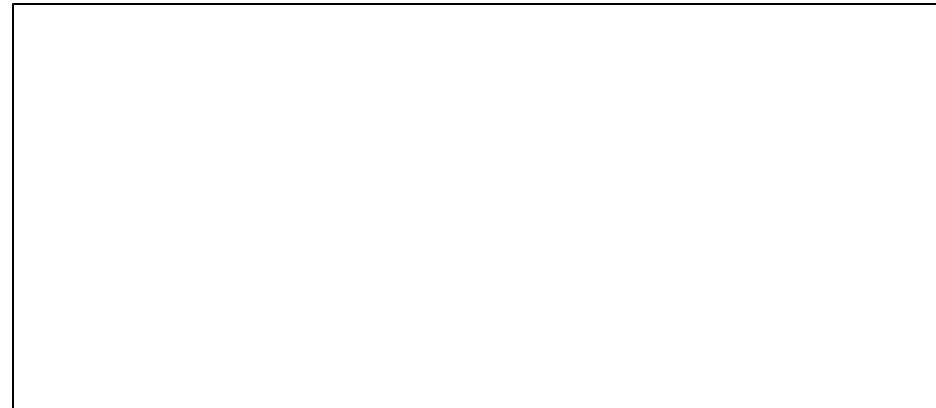
【河川流下能力調査表】

1	河川名	
2	調査番号	
3	河川流下量計算	$V = 1 / n \cdot R^{2/3} \cdot I^{1/2}$ $Q = A \cdot V$
	形状及び寸法	右の写真、図面のとおり
	断面積 A	
	潤 辺 P	
	径 深 R	= A / P =
	流 速 V	= 1 / n \cdot R^{2/3} \cdot I^{1/2} =
	流下量 Q	= A \cdot V =

(現況写真)



(現況断面図)



5 - 5 排水施設計画流量計算表

水路 番号	洪水流量										排水施設										安全率 Q'/Q				
	集水面積 A	集水区域の利用区分及び流出係数								平均 流出 係数 f	雨量 強度 r	洪水 流量 Q	種 類	構 造			勾 配 I	粗 係 数 n	断面積 A	潤 辺 径 深 P R		流 速 V	通水可 能流量 Q'		
		林 地		草 地		耕 地		裸 地						矩 形 巾 員	水 路 深 さ	管水路 直 径									
		面 積	流 出 係 数	面 積	流 出 係 数	面 積	流 出 係 数	面 積	流 出 係 数																
	ha	ha		ha		ha		ha			mm/h	m ³ /s		m	m	m	%		m ²	m	m	m ² /s	m ³ /s		

注意事項
 1 工事中及び工事後に区分して作成すること。

5 - 6 流出土砂貯留施設計画計算表

区分	施設番号	集水区域の状況			流出土砂量													貯砂施設			安全率	備考						
		集水面積	利用区分			裸地			草地			林地			土砂量合計	種類	構造	貯砂量										
			裸地	草地	林地	面積	ha当たり流出土砂量	期間	土砂量	面積	ha当たり流出土砂量	期間	土砂量	面積					ha当たり流出土砂量	期間			土砂量					

注意事項
 1 工事中及び工事後に区分して作成すること。

